



回覧

平成 29 年 2 月 5 日
鹿ノ台自治連合会
会長 褒田 攻
書記 中宗 基裕

平成 29 年 2 月度 鹿ノ台自治連合会議録及び関連事項

去る 2 月 5 日 定例会議が行われましたので下記の通りご報告いたします。

【日時・場所・出席状況】

- ・日時・・・2月5日（日）9時30分～14時00分
- ・場所・・・連合会事務所
- ・出席・・・役員 12名

【いきいきホール運営委員会より】

中嶋委員長よりいきいきホールについて下記の提案がありました。

1) 平成 29 年度運営方針に基づく平成 29 年度予算案の提案

・前年度の実績をふまえ、平成 29 年度は、いきいきホールの更なる住民の皆さんへの認知度の向上と満足度を得るために諸事業の定着と新事業として下記重点施策 7 点を提案致します。

- ①交流サロンの認知度のさらなるアップのための諸イベントの実施
- ②キッズ＆シニアルームの活用充実のための諸計画の実施
- ③多目的スペースの住民ニーズの満足度充実のための設備補填
- ④いきいきホール運営管理体制の充実
- ⑤住民参加型のオータムフェスタ 2017 の企画・実施
- ⑥新高齢者のための感謝デーの計画と実施
- ⑦いきいきホール運営のための中・長期的視野にたった資金計画の立案

以上の方針から、主な予算として、①について交流サロン入口のドアを新しくするために 143,000 円。②では新しくおもちゃの補充などで 20,000 円。③について卓球台の増設で 25,000 円。④については、ホールの管理しているボランティアの方々を新しく管理委員として任命し、活動費として年間 104,000 円を支給。⑤については、本年も、オータムフェスタを実施する予算として 158,500 円（前年 150,000 円で、8,500 円の増加）。⑥、⑦については、具体案については検討中とのことです。



2) 更に、いきいきホールは館長業務の代行として、委員会方式で管理運営をして来ましたが、今般、館長の呼称を委員長に改め、担当の追加と、後継委員の養成に努めることとしました。また4月以降、委員長を中嶋委員長から須都委員長に変更すると共に、新設担当のリーダー案が提案されました。

いきいきホールの平成29年度予算としては、増減集計し総額2,156,910円、前年予算2,111,580円から45,330円の増加として、提案されました。

【資源ごみ個別回収委員会より】

住民の皆様の継続したご支援で成り立っております資源ごみ個別回収事業について、島原事務局総括担当より、平成28年度の回収事業は今のところ、住民の皆様よりの資源ゴミ寄付金が2,864,000円、生駒市よりの集団資源回収補助金が1,852,000円の合計4,716,000円が見込まれており、若干資源ゴミ相場が軟化傾向にあります。平成29年度も収入予算を同額として回収事業にあたりたいとの報告がありました。

尚、3月末に1年間の収入額と子ども会、佐保短大付属生駒幼稚園育友会、ボイスカウトなどへの支払や、ゴミ袋代などの金額支出額が確定しますので、その時点で改めて、収入と支出について、本年度決算と来年度予算について住民の皆様にお知らせ致します。

1. 褐田連合会長

1) 南都銀行の移転について

・南都銀行鹿ノ台出張所の存続を求める会より、①出張所の存続を求めて共同の申し入れをすること。②2/5の連合役員会へ「会」から同席すること。③2/9南都銀行の常務との話し合いに連合から2~3名が同席すること。を求めて文書で回答するようにとの要請があり、連合としての対応を検討願いたいとのことです。

①→連合として既に南都銀行に申し入れを行っており、特定の政治団体が関与している「会」と共同するのは難しいとの意見が多数を占めました。

②→連合役員会は鹿ノ台各11自治会長と連合会長の12名で構成される役員会であり、オブザーバーとは言え、役員会の討議に別の団体が参加することは、お断りすることにしました。

③→連合としても、南都銀行に同じように出張所を存続して欲しいとの住民の声を届けることには注力しており、経営陣との面談も予定している。鹿ノ台自治連合会として、特定の政治団体が関与している団体と共同で話し合いに同席することは出来かねるとの意見があり、回答も文書では無く、口頭でするとの結論に至りました。



2) 1/28 生駒市自治連合会総会について

生駒市より5万円の助成金を取得したキッズ＆シニアルームの松本リーダーより、活動内容の報告がありました。引き続き、北地区自治連合会が行われ、鹿ノ台が研修担当幹事として、「超高齢社会における自治会運営の課題」と「高齢者支援における自治会の役割」の二つのテーマについて、ワークショップ形式で議論しました。若い自治会長からは、勤務しながら自治会会長を務めることの大変さについて話があり、自治会役員の負担の軽減についても検討すべきとの意見がありました。

3) いきいきホール運営委員会からの①～⑦の提案について

①交流サロンのドア、②キッズ＆シニアルーム備品、③卓球台増設については異論が無いようですので、承認と致します。

④運営管理体制について、いきいきホールにおいて、交流サロン等のお手伝いをして頂いている方々や、清掃に参加して頂いている方々など140名を超えるボランティアの方々は無償で手伝って頂いており、管理人のみ管理委員として活動費を支給することは整合性が取りにくい。ホール運営に関しては自治会も関与するほうが良いなどの意見があります。また、自治会活動全般におけるボランティア活動との関連も考慮して、本件は差し戻します。

⑤オータムフェスタについては、出来るだけ多くの住民の皆様が、いきいきホールに来て頂くきっかけであるとの趣旨を徹底して欲しいとの意見がありました。

⑥感謝デーについては、運営主体や鹿ノ台高齢者福祉関連団体との関わり方など更に検討を進めて欲しいとの意見がありました。

・いきいきホールの組織変更と人事案については、連合といきいきホール運営委員会が連携を深めることを前提として承認されました。別途、事務職員の勤務日数を増やす意見がありますが、住民の声も聞きながら、時間をかけて検討して行きます。

4) 資源ごみ個別回収委員会の平成29年度予算については、資源ごみ相場が軟化傾向であるとの説明ありましたが、平成28年度実績見込み同額の収入計画に異論はありませんでした。支出に関しては自治会及び連合会で検討を重ねて行きたいと思います。

5) 納涼祭会長サポーター、会長経験者によるいきいきホールの管理人について

・今年度初めて、納涼祭事業を前年度会長にお手伝い頂く会長サポーター制度がスタートしましたが、上手く機能出来ました。今年度の会長の中から是非数名の会長はサポーターとして、平成29年度納涼祭に参加下さるようお願いします。

・各会長には1年間いきいきホールの管理人として、お手伝いして頂きましたが、この経験を踏まえ、平成29年度も可能な限り管理人として参加をお願いしたいと思います。



6) 会計監査の補充について

- 会計担当の会長が次年度の会計監査を担当することになっていますが、会計監査の業務を充実させるため、会計監査を補佐して頂く方を2名程度決めたいと思います。
→方向性について了解されました。

7) 諮問委員会の設置について

- 鹿ノ台が抱える様々な課題、例えば、高齢化する鹿ノ台、集会所の建て替えなどの課題があります。高齢化については、例えば「ふくしまちづくり会」準備会を設けて行く方向で、諮問委員会の設置を検討したいと思います。
→了解されました。

2. 大上会計担当

平成29年度予算案について

- 平成29年度納涼祭予算については藤田納涼祭担当副会長よりポイントを説明頂きます。
藤田→①協賛金については、大口2社の協賛先が期限切れとなることから減額見込み
②評議員の警備業務負担軽減の為、ガードマンを雇うことで、費用増加94千円
③小学校から借りていた三角コーンを自前とすることで、30千円増加
④平成30年度に納涼祭40周年を迎える為、記念花火などに200千円を積立
- 平成29年度連合予算案の主なポイントを説明します
大上→①AED保守管理費を72千円計上
②青色防犯パトロール委員会は今年度自動車車検が無く150千円減額
③よんにちサロンは、観客増加、備品購入で100千円→130千円に増額
④鹿ノ台校区音楽祭を充実するため、設備レンタル費用等文化活動費が増加
⑤老人会入会者増加などで、クラブ助成金が319→400千円に増加
⑥民生との共催事業、地域活性、新事業推進で150千円の予算を確保
- 平成29年度予算案をご検討頂き、3月の連合役員会で承認頂きますようお願いします。

3. 秦環境担当

環境関連について

- 平成29年度の一斉清掃の日程についてまとめた資料を配布しますので、各自治会に周知下さい。また、例年の奈良クリーンアップキャンペーンは南都銀行が移転した場合は、手袋などの受渡しあいきいきホールで行うことになります。
- 本日の一斉清掃は雨のため、来週に持ち越しとなりました。



4. 立石体育担当

1) 東3丁目管轄の第4緑地の植樹祭について

ECOKA 委員会が第4緑地の維持保全として植樹して頂くことになりました。近隣の方から、木が繁ると見通しが悪くなるのではないかとの心配の声がありました。ECOKA 委員会からは雑草木刈は従前通り行うと共に、隣接敷地の既設擁壁の高さを超えない樹木を選定したとの説明がありました。

2) 体育担当として

1年間体育担当としてさまざまな行事を担って来ましたが、その業務を通じて役割軽減策など気付いた点がありますので、しっかりと引き継いで行きたいと思います。

5. 市河文化・情報担当

1) よんにちサロンについて

- ・2月の放映は「007」シリーズ第2作「ロシアより愛をこめて」で、今回の会場世話係は東2丁目の担当です。よろしくお願ひ致します。

2) HP 委員会について

- ・今月からも新Web管理人の野津さんにも参加して頂きました。連合HPに関しては、リニューアルを検討していくことを考えております。

3) 2/19(日)13時～17時に鹿ノ台校区音楽祭がありますので皆様是非ご参加下さい。

6. 尾家防災・防犯担当

防災・防犯関連について

- ・防災訓練の評議員に対する事前説明会を別途の説明方法に変更することで、評議員の負担を減らしていくための検討を始めたいと考えています。

- ・鹿ノ台で詳細不明ですが、振り込め詐欺事件があったようです。2/2 防犯カメラのSDカードの抜き取り作業に立ち会いました。

7. 久保田新事業推進担当

1) 資源ごみについて

- ・1月度最後の25日の回収実績が出ましたので、1月度累計回収実績を報告致します。
- ・1月度合計（下記参照下さい）。回収日が少なかったことによる回収量減となっています。)
 - ・回収量で28トン（前年同月比18%減少）
 - ・売却代金で17万円（前年同月比17%減少）で、月間最低記録となりました
 - ・市からの集団資源物回収補助金は、11万円の予定（前年同月比18%減少）



- ・28年度累計実績（4月～1月の10ヶ月）
- ・累計の資源物売却代金は、243万円
- ・市からの補助金予定額は、157万円

※資源ごみの収入は、主にいきいきホールの運営費用として使われますが、自治会事業の貴重な財源として大切に使用して行きます。資源ゴミ個別回収事業のスタートにあたって、未回収のまま残された等問題もありましたが、資源ゴミ担当会長として、その解消も含め鹿ノ台130ヶ所以上を巡回し、課題解決に尽力して参りました。ここまで売却代金（寄付金）が増加したのも、皆様のご支援ご協力の賜物と、厚くお礼申し上げます。

平成28年1月度資源ごみ個別回収実績（生駒市補助金を含む）

	1月 (当月)	前年同月 %	28年度累計 4月-1月累計
回収量	27,948kg	18%減	398,129 kg
売却代金(寄付金)	171,060円	17%減	2,432,810円
市補助金(予定額)	110,360円	18%減	1,573,040円

- ・上記収入総額から、子ども会・ボイスカウト、佐保短大付属生駒幼稚園のご協力先3団体にお支払い致します。

8. 井上地域活性担当

1) 鹿ノ台自治会共通会則の変更に伴う手続き及び連合会則の修正について

- ・2月度評議員会で分散会方式の連合総会審議を行い、その結果を連合会に報告をお願いします。2/19(日)午後7時から各会長立合いのもと、審議結果を確認し、翌日以降に回覧で、住民の皆様にお知らせします。
- ・共通会則について、活動費を月額で表示した方が良い、会長になる人の年齢への配慮が必要などの意見がありましたが、議論の結果原案通りとなりました。役員活動費の支給が生駒市補助金支給規則に抵触するのではとの匿名の投書がありましたが、生駒市に確認の結果、住民総意に基づき自治会規則で決め公開されていることで、問題無いとの回答を得ております。

- ・前年度改定した鹿ノ台自治連合会会則の趣旨の変更ではありませんが、一部表記を明確にするため、下記2点の変更を連合会則第11条3項の条文に従って承認をお願いします。

①第8条（役員等の任務）1項9号の表記を下記に変更する。

「体育部長は各体育クラブを統轄すると共に地域の体育振興、健康増進、及び住民相互の親睦を深める事業に任務にあたる。」

②第9条（任期）1項の表記を明確にするために、下記文言に変更する。

「本会の役員等の任期は1ヶ月とし再選を妨げない。但し、連続3期を限度とする。」

→出席役員の4/5以上の賛同を得て、連合総会に代わり決議しました。



2) 高齢者支援連絡会について

- ・鹿ノ台地域の福祉関連団体である、民生・児童委員、老人会、いきいき街づくり会、そよかぜの町、地域包括センター、鹿ノ台自治連合会の6団体が活動状況、課題等について意見交換を行いました。高齢者支援における担い手不足、個人情報の壁、老々介護対策の遅れ、支援する側と支援される側の意識の差などの報告がありました。引き続き、3/2（木）に第2回目のディスカッションを行い、課題解決に向け方向性を探ります。

3) 2/3 鹿っ子クラブの報告

- ・幼児と家族合わせて66名が参加し、節分の豆まき、遊戯などを楽しみ、交流を深めました。

9. 藤田納涼祭担当

納涼祭について

- ・納涼祭の今時点での理念について、小委員会で討議を重ねてきました。理念を表す言葉として、「ふるさとの絆、世代でつなぐ鹿ノ台納涼祭」に決定しました。今年度パンフレットに記載する予定です。
- ・納涼祭における評議員の負担軽減策についても、更に検討を進めて参ります。

10. 岡本総務担当

1) (仮称) 鹿ノ台校区防災協議会の件

- ・1/31 いそかわ常務、店舗部長、イトーピア店店長と鹿畠自治会・自主防災会、美鹿の台自治会・自主防災会、鹿ノ台自治連合会・自主防災会、久保自治会12班が災害時物資供給協定書について協議しました。いそかわからイトーピア店は閉鎖商圈（住宅地などで近隣住民の利用度が高い商圈）であり、比較的協定を結びやすいとの発言がありました。
- ・2/10に協定書の中身を検討し、一方で防災協議会の正式立ち上げを進めて行きます。

2) 表彰について

- ・2/13(月)13時～生駒セイセイビルで生駒市民憲章の表彰式があり、西3丁目の葛本さんが表彰されます。「かしのき会」のメンバーも参加されます。
- ・親切・美化県民運動推進協議会より、ECOKA委員会が平成28年度クリーン・グリーン実践者として、2/9 10時から県文化会館で表彰されます。日頃のECOKA委員会の活動に感謝したいと思います。

3) 生駒市議会の市民懇談会が「高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり」をテーマに1月21日に北コミで10～12時で行われました。参加者のさまざまな発言がありましたが、方向性が見えるまでのまとめには至りませんでした。



4) 生駒市より

- ・2/1(水) 13時半よりセイセイビルで、住宅都市における持続可能なコミュニティについての地方創生シンポジウムがあり、空き家の利活用について小紫市長からの報告がありました。生駒市の空き家についてのアンケートで、近隣の家が空き家になったら住宅のまま活用して欲しい68.9%、空き家のままでも良い5.2%の結果でした。住宅以外はお断り、静かに暮らしたい、人が集まってうるさくなるのは嫌だとの声があったとのことでした。
- ・生駒市は郵便局前の柵を2月末頃設置する予定にしているとのことです。

5) いきいきホール2階のコピーカードの使用に関して、使用の管理について強化すべきとの意見があり、検討して行きます。

6) 各集会所近隣の住民の方から、利用者の駐車が目立ち、通行などに支障が生じているとの苦情が数多く寄せられております。注意して頂きたいと思います。

7) 次回 3/5 役員会には新会長の同席をお願いします。当日新連合会長を決め、新会長に役割の説明を行います。3/19 臨時役員会で役割を決めたあと引継を行います。各自引継ぎ書は2月末迄に連合事務所に届けて下さい。

次回自治連合会議は3月5日(日)9:30～ 於 新連合事務所です。
(いきいきホール内)

自治連合事務所 (いきいきホール内)

月・水・金

9:00～17:00